

あおぞらいぶらりー
宜野湾市立中央公民館
図書室だより 10月号(394)

新着図書案内

「デスクトリボカ」佐藤亮/著

メキシコのカルテルに君臨した麻薬密売人のバルミロ・カサソラは、ジャカルタで出会った日本人の臓器ブローカーと新たな臓器ビジネスを実現させるため日本へと向かう。天涯孤独の少年・土方コシモはバルミロと出会い、その才能を見出され、知らぬ間に彼らの犯罪に巻きこまれていく――。第165回直木賞受賞作品!

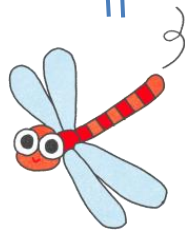


「透明な螺旋」東野圭吾/著

房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねる。「愛する人を守ることは罪なのか」ガリレオシリーズ最大の秘密が明かされる。



この他、新着図書
多数取り揃えています★



「ほくモグラキツネ馬」

チャーリー・マッケンジー/著 川村元氣/訳

ほくは、モグラとキツネと馬と、旅に出た。そこで見つけた本当の“家”とは。少年とモグラ、キツネ、馬の冒険と心の交流を美しいイラストとともに描いたアート絵本。



ハロウィン

10月31日はハロウィンの日! 街中でもハロウィングッズをあちこちで見かけるようになりましたね。関連する本を読んで、もっとハロウィンを楽しもう!!

「ハロウィン」に関連する本

『おかしな島のハロウィンパーティー』にしもとおさむ/作・絵
お友達から、お菓子の島のハロウィンパーティーに招待された、けんとかんとはなちゃん。けんとかんはドラキュラ伯爵に、はなちゃんは魔女に、それぞれ楽しく仮装をして出かけますが、途中、不思議なことがたくさん起こって…。

Pick up!!



2021年 第75回読書週間

10/27(水)~11月9日(火)

今年の標語「最後の頁を閉じた 違う私があった」



秋も深まる中、今年も読書週間の時期がやってきました。

昔読んだ懐かしい本を読み返すもよし! 心機一転、新しいジャンルの本に挑戦するもよし!

図書室は、読書を楽しみたい、そんなあなたのために様々な本を取り揃えています。

この機会にぜひ一度、足を運んでみてくださいね♪



読書週間とは??

読書週間(どくしょじゅうかん)とは、10月27日から11月9日までの2週間にわたり、読書を推進する行事が集中して行われる期間のこと。終戦後の1947年、日本出版協会、日本図書館協会、取次・書店の流通組織、その他報道・文化関連団体30あまりが参加して「読書週間実行委員会」が結成され、11月17日から11月23日までの第1回「読書週間」が行われた。「一週間では惜しい」という事で、2回目からは10月27日から11月9日までの文化の日を挟んだ2週間となり、現在に続いている。



図書室からのお知らせ

10月1日(金)より一部サービスを制限の上、図書室の利用を再開致します。利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

【現在利用できるサービス】

- ・貸出、返却
- ・予約
- ・リクエスト
- ・新規利用者登録、更新手続き



● 10月のお休み ●

- ・毎週火曜日、第3金曜日

※新型コロナ感染拡大防止の為、今月のよみきかせ会は中止となりました。



10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15 資料整理日	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30